

平成30年度 社会福祉振興助成事業 募集要領（モデル事業）（案）

本事業の公募は、本来平成30年度予算が成立した後に行うべきものですが、できるだけ早期に事業を実施するために、予算成立前に行うことといたしました。そのため、予算の成立状況によっては、内容に変更が生じることがある点に留意してください。

1. 助成の目的

WAM助成では、地域における子どもの居場所づくりを通じて、子育て支援の課題に対し柔軟に取り組む活動に支援してきました。こうした居場所は、対象者を限定せず幅広く受け入れ、地域資源を活かし柔軟にきめ細やかな対応を行うことで、地域の子育て・子育て環境の向上に寄与しています。

本事業では、これらの取り組みを全国に広く普及させるため同様の取り組みを行う活動を募集します。

2. 助成対象事業・・・テーマ「居場所」運営を通じた子育て・子育て環境向上事業

(1) モデル事業の計画

●必須メニュー・・・助成期間中必ず実施

子育て中の家庭を対象とした地域の「居場所」運営

地域の実情や課題等に応じた、民間ならではの柔軟で温かみのある場作りとするため、必須メニューである「居場所」運営については、次の全ての要件を満たす事業であることが応募条件となります。

○「居場所」は子育て家庭などの対象者が気軽に集える場とし、月2回以上、定期的に開催すること

○制度による子育て支援拠点事業等では利用が難しい対象者の受け入れや、年齢や障害などの区別を越えた分野横断的な対象者や活動の担い手等の参加・活躍が可能な「居場所」とすること

（例：障害のある子どもや外国籍の子ども等の積極的な受け入れ、過疎地における高齢者のボランティア参加、近隣大学の学生ボランティアの参加など）

○「居場所」にかかる周知や、賛同者・協力者を増やすための自立に向けた普及・啓発など活動を行うこと

●選択メニュー・・・居場所の効果を高めるために、次の中から選択して実施

① 会議（打ち合せ）やネットワークづくり

地域の課題を的確に把握し居場所作りに反映させるため、他団体と協力して実施するもの

・・・（例：居場所づくりのためのミーティング、居場所を通じたネットワークづくりなど）

② スタッフの資質向上

スタッフの資質向上及びスキルアップのため

・・・（例：スタッフ研修会、課題検討会など）

(2) その他

・他の地域で事業実施する団体との情報交換会の開催等、助成期間中の運営支援等を積極的に行っていく予定です。

・本事業の応募に当たっては、必ずしも自己資金の投入は必要としません。

・過去にモデル事業で採択された団体は、今回のモデル事業には応募いただくことはできません。

・なお、上記以外の事項については、「平成30年度社会福祉振興助成事業募集要領（案）」

に準ずることとします。なおその際、3（1）の地域連携支援事業及び別紙1助成テーマ（9）として取り扱うこととします。

3. 提出期限

平成30年1月29日（月）まで（必着）

※締切り後の受付は一切いたしませんのでご注意ください。